

母子連結
合体する
複数組の
ママたち、息子たちの
肉体車両

ここは大広間の中。

ヌメリを若干押さえた特殊ローションがばら撒かれた白いマットが部屋の大半に敷き詰められている。

ヌメリが押さえてあるのは、あくまで滑りすぎず、“エロさ”を増強するためのローションという位置づけで留めておくためだ。

ここで今から行われようとしているのは……。

「よおーっしっ！！じゃあ行こっかぁ！！」

「うんっ！準備万端だよねえ！せえーっのおおっ！！」

母子連結行為！！！！

「ズブチュウツツ！！！！！！」

合体したのは、縦に並んだ母子たちの性器だ。

まるで田舎の単線を走るワンマン列車がターミナル駅で多数の車両編成の列車へ連結する時のように、目の前の大きなお尻の前側の穴に沈み込んでいく、そそり立つ肉棒！！

鍵穴に鍵が合致する時のように、注射器のシリンダーにピストンが沈み込んでいくときのように、長い筒の中に腕をつっこんで中を掃除する時のように、凸と凹がズブチュウツツと肉の音を立てて結合する！！

ママの受精行為と出産行為のために存在するヴァギナという穴に、息子の太く長くすすくと成長したペニスが奥底まで入り、ぬめり込むように膣壁の粘膜をかき分け進み、根元までズッポリ入っていく……。

「うはぁぁっ！！あうぁぁぁ！すげーっ！んくぁぁっ！スゲーやぁ！エロくて…んくっ…ぁぁぁ！気持ちいいいい！！！！」

「んはぁぁんっ！きゃふぁぁぁんっ！すっごいね！！こんなのって！ぁぁぁっ！

たまん…なあいかもおおっ！！ああああんっ！！」

幸福の度合いは既に肉体の温度計の頂点を突き破り、さらにどこまでも登っていく。

母子たちがみんなで仲良く結合！！
こんな幸福があるだろうか？

あり得るだろうか？

まさにこの世に生きる上で存在しうる最大の幸福といえるだろう……。

.....

.....

.....

計画を練ったアイデアではなかった。

もっともこのセックス、大乱交という行為自体が、考えてするような類のものではない。

誰が言い出したか？？？はっきりと誰も覚えていない。

とにかく突発的なアイデアだった。

“一人一人が電車の車両になったつもりで、縦に並んで生殖器で結合してみたらどうなるだろう？？”

まるで**肉体同士の電車**ごっこだ。

気が付けばそんな魅惑的アイデアが皆の注目の的になっていて、結局、全員が興味津々で大賛成した“母子連結”は、さっそくアイデアが出た次の大乱交日に決行されたのだった。

場所は地域の人々が集う、会所の大広間。

普段は地域の集会や勉強会などのために利用されているこの広間だが、金

曜日の夜に限っては母子たちの淫欲の場と化す。

各家庭の母子たちは、いつものように大乱交のために、お風呂へ入って体を綺麗にして、肉を食べてエネルギーも蓄えて、**準備万端**で挑んでやってくる。

この日は裸で**チンポとマンコで連結合戦**という限りなくエロ過ぎる魅力的行為が待ち控えているため、その期待に、息子たち全員のペニスは自宅から会所への移動時からすでにビンビン！！広間まで行く道のりで、道行く人々に服の下から突き出て膨れ上がる股間が見つかりやしないか冷や汗をかいたくらいだ。

着やせしがちな服の下に潜んだママたちの巨乳の先端がそれに勝るとも劣らないほどに興奮と期待でガチガチだったことは言うまでもない。

体験版はここまでです。

もし気に入っていただけましたら、

続きを製品版で楽しんでいただけますと幸いです。